

第99回全日本学生スキー選手権大会

クロスカントリー種目について

1. 競技規程（抜粋）

第13条 全日本学生スキー選手権大会ノルディック種目の参加は、次の各号のとおりとする。

- (1) 各大学の代表者は、チームキャプテンミーティングに出席しなければならない。

出席のない学校は、競技に出場できない場合がある。

- (2) 男子及び女子とも全種目に補欠選手のエントリーを認め、定められた期日までに、規定された正規の出場者数のエントリーを行う。

- (3) スタート順の抽選は、全日本スキー連盟の競技規則に準じて最新の有効ポイントリストによって行う。
ポイントを持たない選手のドローは、全日本スキー連盟の競技規則のとおりノーカウントドローを行う。

- (4) 全日本スキー連盟の競技規則に準じない事項については、ジュリーハーフの決定に従う。

2. クロスカントリーの走法については、以下のとおりとする。

(注1) ディスタンス種目の走法はフリー又はクラシカルを隔年毎に変更する

(注2) リレーコンビネーションの走法は以下の通りとする。

- ・男子1部は1・2走C、3・4走F
- ・男子2部・女子1部は1走C、2・3走F
- ・男子3部、女子2部は1・2・3走F

※TCMにて個人及びリレービブ配付

3 その他

- (1) 寄会場について、学生運営委員、運営補助の協力をお願いします。各担当・割り当て等の詳細については、当日に指示をだします。特に2月20日はジャンプ会場で役員が不足するためジャンプ会場のサポートをお願いすることがあります。

詳細は学生運営委員会のほか現地にて大会競技役員打合せ会の際に連絡します。

- (2) 連絡事項は随時「学連ホームページ」へ掲載するので、必ず確認をお願いします。

- (3) 最終オーダー用の提出は時間厳守を徹底してください。 競技に出場できない場合があります。

以上